

デイサービス内容を教えてください！

有限会社 エーデルワイス

デイサービスでは、一定の内容が決まっていますが全員対象ではありません。

通所前日や数日前からの変化がある場面では、情報キャッチ後、その日のサービスメニューを個別で決めさせていただきます。

- 夜間不眠
- 食欲不振
- 便秘
- 混乱・幻視・幻聴

疾患を念頭に置き、席の配置や支援内容を個別にし、
できるだけ心安らぐ支援をさせていただきます。

疾患には大きく分けて

- アルツハイマー型認知症
- 血管性認知症
- 前頭側頭型認知症
- レビー小体型認知症があります。

サービス支援内容は、

①支援する前に心の安定が保たれているか。

不安時、音のないところで静かに過ごしていただきお話を拝聴させていただきます。

②自ら希望し挑戦したくなる作業やグループでの活動であるか。

③ご本人の力を維持・拡大できる個別の能力に沿ったものであるか。

④混乱された状態や、介護より医療が優先している場合は、医療との連携や個別の空間を支援させていただきます。

例 1 . 調理 (多くの機能を結集するといわれています。)

自宅ではできなくなった調理ですが、デイサービスでは特に自慢だった料理

1. おはぎ
2. もちつき (まるめ・かえし)
3. いなりずし等、

前日情報と、その日の体調をみながらできないところはそっと支援させていただきます。

スタッフがご利用者様から教えていただきながら一緒に調理をさせていただくこともあります。

- 利用者様の力を引き出し、できないところは黒子になり完成した達成感・満足感を味わっていただきます。
- その後は、発語が多くなったり意欲が現れ自ら行動を起こす方もいらっしゃいます。
- 自信を取り戻すケアから、昔の元気な頃のご本人が現れる場面を目の当たりにし、現場ではとても大事と考えています。

ご利用者様といっしょに・・・



活動一部ご紹介



外出支援から思いでの継続支援へと



デイサービス 終了後には

その日の支援内容をお知らせしております。

驚くような力の場面や、挑戦されている写真を貼りメモと同時にご覧いただいております。

また、家族様の困りごと、心配事、疑問なども遠慮なく別メモで送迎のスタッフに渡していただきますと、ご本人を傷つけずに綿密な連携ができます。